

**平成 21 年度当初予算 重点的な取組別概要**  
**< 重点事業 >**

元気 1 : 「人間力」の向上 / みえの人づくり (主担当部局 : 教育委員会)

< 重点事業の目標 >

少人数教育の取組や校種間の連携、スポーツによる人づくりを通じて、次代を担う子どもたちが、基礎・基本の学力だけでなく、それを実生活のさまざまな場面で活用する力やコミュニケーション能力、公共心や規範意識などをしっかりと身につけ、それぞれの個性や能力に応じて、将来、自立した一人の人間として社会に参画し、力強く生きていけるよう、「人間力」を高めるという視点を大切にした「みえの人づくり」を進めていきます。

< 構成事業 (担当部局) >

- (1) 30 人学級をはじめとする少人数教育推進事業 (教育委員会)
- (2) 育ちのリレー推進事業 (教育委員会)
- (3) 特別支援教育総合推進事業 (教育委員会)
- (4) 信頼される教職員人材育成・自ら創る学校支援事業 (教育委員会)
- (5) 地域スポーツ・競技スポーツサポート事業 (教育委員会)

< 重点事業の事業費 >

(単位 : 千円)

		H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
策定時の見込額	1	1,888,503	1,963,000	2,018,000	2,035,000
予算額等	2	1,838,077	1,960,271	1,985,259	

1 第二次戦略計画策定時における計画記載額

2 H19 年度は決算額、H20 年度は予算現額、H21 年度は予算要求額

< 重点事業の数値目標 >

数値目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
学校に満足している児童生徒の割合	目標値	-	70.5%	72.0%	73.5%	75.0%
	実績値	68.8%	70.9%			

小学校 5 年生、中学校 2 年生、高等学校 2 年生の児童生徒を対象とする「学校生活についてのアンケート (授業内容の理解、質問できる雰囲気、相談できる雰囲気、学校生活の安心、目的意識の有無、学校施設への満足感の 6 項目)」の平均値から算出した、学校に満足している割合

< 構成事業の目標 >

目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
(1) 授業内容を理解している小中学校の児童生徒の割合	目標値	-	85.5%	87%	88.5%	90%
	実績値	83.8%	85.6%			
(2) 育ちのリレー推進会	目標値	-	7 市町	14 市町	21 市町	29 市町

議を開催している市町数	実績値	-	7市町			
(3)個別の教育支援を策定している学校の割合	目標値	-	60%	70%	80%	100%
	実績値	48.2%	64%			
(4)学校経営品質に基づき改善活動に取り組んでいる学校の割合	目標値	-	52%	62%	72%	80%
	実績値	42%	59%			
(5)総合型地域スポーツクラブ数	目標値	-	48か所	51か所	54か所	57か所
	実績値	45か所	50か所			

#### <進捗状況（現状と課題）>

- ・少人数教育など、一人ひとりに応じたきめ細かな教育を推進してきましたが、今後も児童生徒の学習意欲を高める取組や指導方法の工夫改善、教職員研修の充実をはかり、学力の定着と向上につなげていく必要があります。
- ・子どもたちが楽しく安心して発達段階に応じた学校生活をおくることができるよう、就学前から高校教育まで連携した一貫した人づくりを進めていますが、今後一層、校種間連携を深め、さまざまな課題を解決していく必要があります。
- ・特別支援学校や小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒が増加するとともに、障がいの内容も重度・重複化、多様化していることから、特別支援教育を一層充実させていく必要があります。
- ・スポーツに親しむ機会の充実や、競技力向上への支援を通じた次世代の人づくりが求められています。

#### <平成21年度の取組方向>

30人学級をはじめとする少人数教育を着実に推進するとともに、就学前から学校教育全体を通じた一貫した人づくりを進め、子どもたちの学力・人間力を高めます。特別支援教育については、障がいのある子どもたち一人ひとりが能力や可能性を伸ばせるよう、早期からの一貫した支援体制と学習環境の整備を推進します。

三重県型「学校経営品質」に基づく学校自らの継続的な改善や、研修内容の充実等による教職員の資質向上に取り組み、信頼される学校づくりと教職員の人材育成を進めます。

県民の多様なスポーツニーズに対応するため、「総合型地域スポーツクラブ」の創設を支援するとともに、競技力の向上に取り組み、国内外で活躍できる選手を育成します。

#### <主な事業>

学力向上支援事業【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】(事業(1)の一部)

予算額：(20) 16,880千円 (21) 15,086千円

事業概要：児童生徒の学力の定着・向上をはかるため、授業方法や評価方法等の工夫改善や補習への取組を支援します。また、新学習指導要領に関する説明会を開催し、円滑な移行・実施を支援します。

### 学びのステージ創造推進事業

【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】(事業(2)の一部)

予算額：(20) 4,964千円 (21) 2,544千円

事業概要：幼保小中の学びの連続性を考慮した教育・保育の充実や、地域住民や保護者、有識者とも連携した地域の教育力の発掘をはかり、子どもの健やかな育ちを支援します。

### 学校・地域との協働によるキャリア教育実践事業

【基本事業名：12203 特色ある教育の推進】(事業(2)の一部)

予算額：(20) 49,196千円 (21) 44,157千円

事業概要：系統的なキャリア教育を推進する小中学校、高校の実践を支援するとともに、キャリア教育推進のリーダーとなる教員等の養成及び活用をはかります。

### 特別支援教育総合推進事業【基本事業名：12204 特別支援教育の推進】(事業(3)の一部)

予算額：(20) 3,868千円 (21) 4,091千円

事業概要：特別支援学校が地域におけるセンター的機能を発揮できるよう、教員の専門性の向上に係る取組を支援するとともに、小中学校等に在籍する発達障がいのある子どもたちへの適切な指導や助言が行えるよう支援体制の整備をはかります。

### 障がい児者就労・自立支援事業【基本事業名：12204 特別支援教育の推進】(事業(3)の一部)

予算額：(20) 5,979千円 (21) 6,580千円

事業概要：新しい職業訓練システムである日本版デュアルシステムにより特別支援学校の就業率の向上を目指すとともに、各関係機関と連携して、進学・就学先の開拓及び的確な進路指導をはかります。

### 高校活性化推進事業【基本事業名：12201 教育改革の推進】(事業(2)の一部)

予算額：(20) 6,815千円 (21) 6,619千円

事業概要：時代の変化や生徒の多様なニーズに対応して、各高校の特色化、魅力化をはかる取組を支援し、県立高等学校再編活性化計画を推進します。また、連携型中高一貫教育実施校への支援を行います。

### 自ら創る学校支援事業【基本事業名：12201 教育改革の推進】(事業(4)の一部)

予算額：(20) 17,250千円 (21) 11,836千円

事業概要：学校経営品質の取組について、公立の小中学校、県立学校への定着、発展を図るとともに未実施の小中学校への拡大を進め、児童生徒、保護者、地域から信頼される、活力ある学校づくりを推進します。

### トップアスリート養成事業【基本事業名：13202 競技スポーツの充実】(事業(5)の一部)

予算額：(20) 95,340千円 (21) 90,598千円

事業概要：各競技団体が、県内各地域の優秀な素質を持つジュニア競技者をスポーツ教室等により発掘し、一貫した指導体制の下で、競技者の身体の発達や競技レベルに応じた組織的・計画的な育成に取り組み、国内外で活躍できるトップアスリートの養成を進めます。